



九州体育・保健体育ネットワーク研究会

熊本もっこすラウンド



本年度の「熊本もっこすラウンド」は11月26日に以下の内容で実施いたしました。

- 1 開会行事
- 2 実践発表Ⅰ
 - 小学校「ボール運動」(菊池郡市教育研究会小学校体育部会)
 - 中学校「フットサル」 長浦 卓也 教諭(熊本大学教育学部附属中学校)
- 実践発表Ⅱ
 - 小学校「トライアングルキックゲーム」磨田 慎太郎 教諭
(熊本大学教育学部附属小学校)
 - 中学校「体づくり運動」 一門 翔 教諭(上益城郡御船町立御船中学校)
- 3 講話
「单元デザインを考える」 桐蔭横浜大学 教授 佐藤 豊 氏
- 4 ワークショップ
各領域の单元デザイン
- 5 閉会行事

【実践発表】

九州ネットワーク

～熊本ラウンド～



【今日の発表内容】

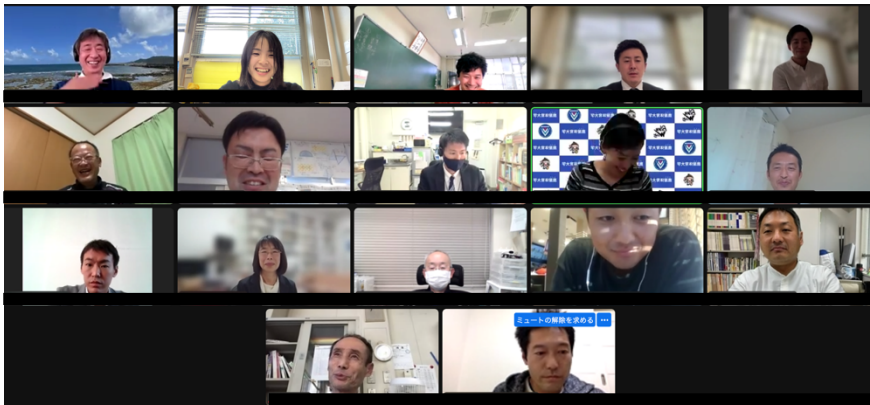
- ・菊池市の取り組み
- ・ボール運動(ゴール型)の実践

提案者：熊本大学教育学部附属小学校 是住直人
11月26日(土)

今年度の熊本県学体研で発表された菊池地区からの実践発表など、小中合わせて4本の実践を発表していただきました。それぞれの先生方が、子どもにどんな力をつけさせたいか、そのためにはどんな教材になるのか、单元を通した学びはどうなるかを提案していただきました。参加者からは、運動が得意ではない子へにも取り組みやすい、シンプルな教材の必要性について意見が出ていました。

【講話・ワークショップ】

佐藤先生より、たのしさの変容や、たのしさを深く味わうにはどのような授業アプローチをしていけばよいか、講話をしていただきました。また、評価の意義や役割についてもお話いただき、その後のワークショップではお話いただいた内容を生かし、それぞれのチームで取り組む姿が見られました。



来年も、待ってるモン！